

平成25年度

事業報告書

社会福祉法人船橋市社会福祉協議会

ておりますが、新規事業を積極的に取り入れ利用者サービスの向上により一層努めてまいりました。

なお、昨年度から実施いたしました「一般貸切旅客自動車借上利用事業」につきましては、ほぼ計画どおりの利用となりました。

このように、さまざまな事業の推進を図るうえにおいては、あらゆる機会を捉え、全体的に考察すると、ほぼ計画どおりに実施し、地域福祉の推進に努めることができましたが、年々共同募金の落ち込みや馬込斎場売店売上げの減収など財源確保には苦慮しているところであります。

今後は、今まで以上に事務事業の見直しや経費の削減に努めるように引続き理事会の「財政部会」や「事業部会」で検討協議をしてまいります。

重点事項	施策の内容	成果
	(2)ふれあい・いきいきサロン事業の充実 (24地区実施)	公共施設（公民館等）や町会・自治会館を利用し、高齢者及び障がい者、子供たちが気軽に参加し、世代を越えた仲間づくりの場として実施することにより地域福祉の向上が図られた。 ・実施回数（577回） ※前年度実施回数584回
	(3)子育てサロン事業の推進 (24地区実施)	地域内で子育てについて情報交換や相談をする場が少ない親子を対象として情報交換や育児相談、母親（親子）同士が交流できる場を提供し、地域福祉の向上が図られた。 ・実施回数（466回） ※前年度実施回数463回
	(4)ボランティア育成事業の充実 (24地区実施)	新たなボランティア登録者や継続したボランティア活動を行うための研修や講座を開催する中で、講師の派遣調整に協力を行った。 ・実施回数（124回） ※前年度実施回数121回
	(5)地区社協広報紙の発行 (24地区で発行)	地区社協では、年間1～7回広報紙を全戸配布し、情報の提供を行った。
	(6)地域福祉まつりの充実 (24地区で開催)	多くの参加者を得て各種団体との連携、交流が図られたほか、啓発活動にも努め、福祉への関心を高めるとともに実施内容の相談に努めた。 ・実施回数（30回）
	(7)福祉相談事業の推進 (24地区で開催)	地域住民の身近にあり、気軽に相談ができる地区社協に福祉相談窓口を開設し、地域の福祉機関・団体や行政と連携しながら、福祉相談の解決に努めた。 ・相談件数（3,937件） 介護相談 188件 障がい児者相談 69件

重点事項	施策の内容	成果
	<p>松が丘地区社協</p> <p>坪井地区社協</p> <p>塚田地区社協</p>	<p>「街中清掃」 地域内の中学生、及びその関係者と一緒にゴミ拾いを行うことにより、生徒と地域住民の交流を図る。 (実施回数 1 回)</p> <p>「グランドゴルフ大会」 地域の高齢者が元気に活動し、交流を図る。 (実施回数 1 回)</p> <p>「親子塾」 若い世代の家族へ社協事業の参加を促す為、小学校の親子を対象とした工作教室などを開催し、互いに支え合う街づくりを目指し、地域の活性化を図る (実施回数 5 回)</p> <p>「スタッフ交流会～ボランティアの交流～」 ボランティアが継続して活動できるよう、情報交換などで交流を図る。 (実施回数 1 回)</p>
	<p>(9)活動拠点整備事業の推進</p> <p>湊町地区社協 (拠点設置)</p> <p>高根台地区社協 (拠点設置)</p> <p>三咲地区社協 (会場借上)</p> <p>三田習地区社協 (会場借上)</p>	<p>下記の地区社協が各事業を行うにあたり、市補助金を活用し、安定した会場確保ができ、地域福祉の推進が図られた。</p> <p>それいゆ 109回</p> <p>楽し荘 233回</p> <p>町会会館 11回</p> <p>市民センター 21回</p>

重点事項	施策の内容	成果
3) 第2次地域福祉活動計画の推進	(1)第2次活動計画の促進	<p>第2次活動計画の推進を図る上での「推進委員会」「検討部会」において、次のとおり会議を開催した。</p> <p>なお、行政（市）が進めている「災害時要援護者支援事業」と「安心登録カード事業」との連携推進に努めた。</p> <p>【会議開催及び議題】</p> <p>◆「推進委員会」</p> <p>開催日：平成25年6月4日 （検討部会との合同会議の開催）</p> <p>議題：安心登録カード事業について</p> <p>開催日：平成25年8月23日</p> <p>議題：活動計画の進捗状況報告書について</p> <p>◆「検討部会」</p> <p>開催日：平成25年6月4日 （推進委員会との合同会議の開催）</p> <p>議題：推進委員会に同じ</p> <p>開催日：平成25年7月18日</p> <p>議題：安心登録カード事業について （懸案事項の確認等）</p> <p>開催日：平成25年9月5日</p> <p>議題：安心登録カード事業について （推進委員会会議の報告） （移送サービスの検討）</p>
4) 安心登録カード事業の促進	(1)安心登録カード事業の促進	<p>災害時及び緊急時における要援護者の救援・支援を図るため、「安心登録カード事業」の実施に向け推進を図った結果24地区社協全てで実施することができ、多くの方々が登録された。</p> <p>今後は、行政（市）が進めている「災害時要援護者支援事業」との連携を図るため、事務支援の整備に努める。</p> <p>◆安心登録カード事業登録者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者数 15,542人 ・内訳（男:6,151人・女:9,391人）

重点事項	施策の内容	成果
		<ul style="list-style-type: none"> ・中学生ボランティア養成講座 (3日間:18人) ・シニアボランティア研修会 (34人) ・ボランティア交流会 ～障がい者と集う～ (57人) ・ふれあい交流会 ～ねむの木学園視察～ (18人) ・地域別(東葛地区)ボランティア研修会 (57人) ・ペンシルバルーン講習会 (24人)
	<p>(4)福祉教育の推進</p> <p>(市社協指定校)</p> <p>小学校 55校 中学校 27校 高校 16校</p>	<p>推進指定校としての取り組みでは、学校での体験学習に対する車椅子、及び高齢者擬似体験に伴う指導や用具の貸出しに努めるとともに、職員及びボランティアを派遣し、体験学習の支援に努めた。</p> <p>また、千葉県福祉教育推進指定校として行田東小・行田西小・行田中・県立船橋啓明高校が指定され、併せてその推進団体として塚田地区社協が指定された。(平成24～26年度)</p>
	<p>(5)福祉用具等の貸し出し</p>	<p>車椅子の必要な方や地域福祉まつり、ボランティア入門講座や研修会、学校の体験学習に貸出しを行い、福祉の推進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子体験及び貸出件数 (23件・146台) ・高齢者擬似体験用具貸出件数 (15件・91箱) ・アイマスクの貸出件数 (6件・213個) ・点字板の貸出件数 (7件・101枚) ・AED貸出件数(2件) ・車椅子貸出件数(30件)

重点事項	施策の内容	成果
		<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金貸付 <ul style="list-style-type: none"> 教育支援資金（56件） （73,992,840円） 福祉資金福祉費（34件） （12,262,300円） 緊急小口資金（93件） （8,516,250円） 総合支援資金（59件） （19,815,554円） つなぎ資金（5件） （500,000円） 生活復興支援資金（0件） （0円） <p>※生活福祉資金の償還は県社協が事務処理</p>
9) 老人福祉センター管理運営の推進	(1)老人福祉センターの運営充実	<p>老人福祉センターを利用することにより、高齢者の生きがい健康づくり及び教養の向上が図られるよう各種相談活動やサークル活動、クラブ活動などの促進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央人福祉センター <ul style="list-style-type: none"> 利用者累計（65,891人） 1日平均利用者数（222人） ・南老人福祉センター <ul style="list-style-type: none"> 利用者累計（63,186人） 1日平均利用者数（215人）
10) 高齢者・障がい者などの地域生活の支援	(1)在宅福祉サービス事業の促進	<p>高齢者や障がい者の方々の通院、施設への入所、ミニデイサービス事業への送迎に貸出を行い、在宅福祉の向上が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リフトカー貸出延利用件数（16人） <p>在宅福祉の一環として家事援助活動が多くボランティアの協力によって実施された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民参加型在宅福祉活動（たすけあいの会） <p>実施団体（24地区社協の内14地区社協及び20団体を含む）</p>

重点事項	施策の内容	成果
	(3)老人クラブ自動車支援事業の促進 (福祉バスの運行)	年間を通して多くの老人クラブに利用されており、特に安全運行に注意をし、老人クラブ会員の研修及び親睦のための支援に努めた。 ・運行回数 (166回) ・利用者延人数 (6,088人)
13) 次代を担う青少年の健全育成事業の支援	(1)市内青少年の健全育成及び非行防止	当会が設置する子どもの遊び場の点検及び補修を行い、事故防止に努めた。また、青少年の健全育成を図るため、少年少女団体連絡協議会や青少年関係団体等との連携を図り、事業に対する助成及び団体の育成に努めた。 ・子どもの遊び場(16ヶ所) ・おもちゃの図書館 東→利用者延べ 67人 西→利用者延べ 99人
14) 社会福祉協議会の運営・事業の透明化	(1)情報の開示	事務関係資料の整理整頓に努めた。 ・開示は無し。
	(2)個人情報の安全管理	保有する個人情報の適正な管理を行い、安全確保に努めた。
15) 福祉サービス利用者保護のための体制整備	(1)福祉サービスに対する苦情解決	市民からの苦情に速やかな対応を図るため、第三者委員会を設置している。要望や苦情に対しては、速やかな対応に努めた。 第三者委員会については、苦情本人の要望もあり開催した。 ・苦情・要望件数 7件 ・第三者委員会の開催 0件
16) 社会福祉事業振興貸付事業の促進	(1)高齢者、障害者施設及び保育施設の整備支援	社会福祉事業振興資金は、施設の新設や増改築費として活用され、社会福祉法人や施設利用者にとっての利便が図られた。 ・平成16年度～24年度までの貸付件数 (10施設) ・平成25年度 0件

重点事項	施策の内容	成果
19) その他の事業	(1)「一般貸切旅客自動車借上バス」の運行	<p>多くの福祉関係団体等が視察研修ができるよう、利用の促進に努めた。</p> <p>(運行実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行回数 (130回) その内リフト付きバス4回 ・利用者延人数 (4,504人)
	(2)老人クラブ自動車支援事業の促進(バス借上げ料補助)	<p>老人クラブ会員の研修などのためのバス借上げ支援に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行回数(61回) ・利用者延人数(1,764人)
	(3)各種団体との連携強化	<p>各種団体及び福祉施設との連携強化により、地域福祉の推進が図られた。</p>
	(4)船橋市行旅死亡人供養祭の開催	<p>船橋市内における身元不明により亡くなられた方々の霊を供養する供養祭を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 平成26年2月21日 ・開催場所 馬込霊園礼拝堂 ・供養柱数 491柱 (平成25年度23柱)